

AWS 認定ロゴガイドライン

作成と使用のガイドライン

AWS 認定ロゴガイドライン

概要

このドキュメントは、AWS 認定を取得された方を対象に、AWS 認定取得に関連した AWS 認定ロゴ (以下「AWS 認定マーク」) の正しい使い方を説明するものです。

AWS 認定マークをご使用の際は、このガイドラインに従っていただく必要があります。これらのガイドラインや認定プログラムに関する AWS 認定プログラムアグリーメントに従わなかった場合、すべての使用権限が取り消されます。

ガイドライン目次

セクション 1 (ページ 01)

[ロゴ使用ガイドライン](#)

使用例と色

使用方法

ロゴの組み合わせ

留意事項

セクション 2 (ページ 07)

[バッジ使用ガイドライン](#)

使用例とディメンション

画像とオブジェクトのスト

ロークスタイル

セクション 3 (ページ 09)

[法的ガイドライン](#)

セクション 1

ロゴ使用ガイドライン

ロゴ使用ガイドライン

AWS 認定ロゴ



 Solutions Architect - Associate

フルカラーロゴの例

ほとんどのアプリケーションではフルカラーロゴがデフォルトの選択肢です。



 Solutions Architect - Associate

単色ロゴの例

単色印刷で使用する場合のみ。



白色ロゴの例

暗色の背景を持つデジタル資料用。

ロゴの色



R 68
G 68
B 68
#444444



R 249
G 156
B 28
#FF9D00



R 110
G 111
B 114
#6E6F72

ロゴのディメンション

PNG、JPG、および EPS 形式で利用できるように、各種サイズが用意されています。

小	230px – 294px
中	300px – 588px
大	600px – 1176px
EPS	200px – 1176px / 印刷用に推奨

ロゴ使用ガイドライン

AWS 認定ロゴの使用方法

AWS 認定ロゴの正しい使用ケース

ロゴは、ウェブ、電子メール、および印刷物で使用できます。

Subject:

Lorem ipsum hil illitate vit


James,

Lorem ipsum hil illitate vit, consendit autempore pliam quatectur? At minulp
nostian daerio. Ut im acerspe rfererum atem que non re aria simossit, quis
quam et liqui dolo magnient.

Sincerely,

John Smith

aws



CERTIFIED



Solutions Architect - Associate

John Smith

The Virginia Company

JamesTown
757-123-4567
SmithJ@vaco.com

aws



CERTIFIED



Solutions Architect - Associate

複数の認定

複数の認定を取得済みの場合は、複数の AWS 認定マークを縦に並べて表示することができます。

aws



CERTIFIED



Solutions Architect - Associate



Developer - Associate



Solutions Architect - Professional

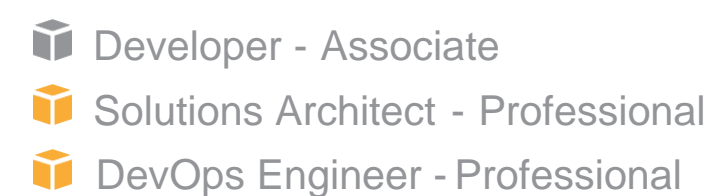
ロゴ使用ガイドライン

AWS 認定ロゴの組み合わせ

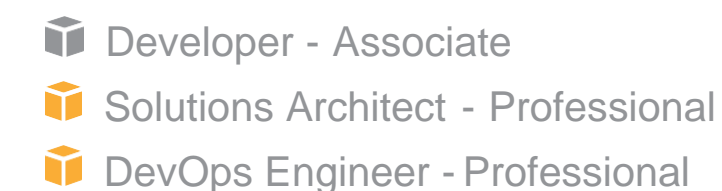
1. 最初に AWS 認定ベースから始める



2. 次に必要な認定を用意する



3. 最後にロゴを組み合わせる



ロゴ使用ガイドライン

AWS 認定ロゴ留意事項

✓ すべきこと

AWS 認定パートナーロゴは、変更を加えることをせず、目ざわりなパターンやイメージがない白色または非常に薄い色の背景に、適切なタグラインをロゴより下に配置して表示するものとします。



Solutions Architect - Associate

DevOps Engineer - Professional

✗ してはならないこと



AWS ロゴを変形させない



グラフィックやテキストを重ねない



タグラインを下に重ねない



パターン背景の上に配置しない



構成要素の消去や編集を行わない



ロゴを変更しない



色を変更しない



ロゴとともに TM を使用しない

セクション 2

バッジ使用ガイドライン

バッジ使用ガイドライン

AWS 認定デジタルバッジ

"アソシエイト" レベル

"プロフェッショナル" レベル



バッジ

AWS 認定デジタルバッジは、AWS 認定の成果を視覚的に表示するもう 1 つの方法です。バッジは公開トレーニングデータと紐付けられており、AWS 認定を他の人に証明するために使用できます。

バッジのディメンション

ウェブおよびデジタル用: 100 px
印刷用: 1 インチ/15.4 mm/72 pt

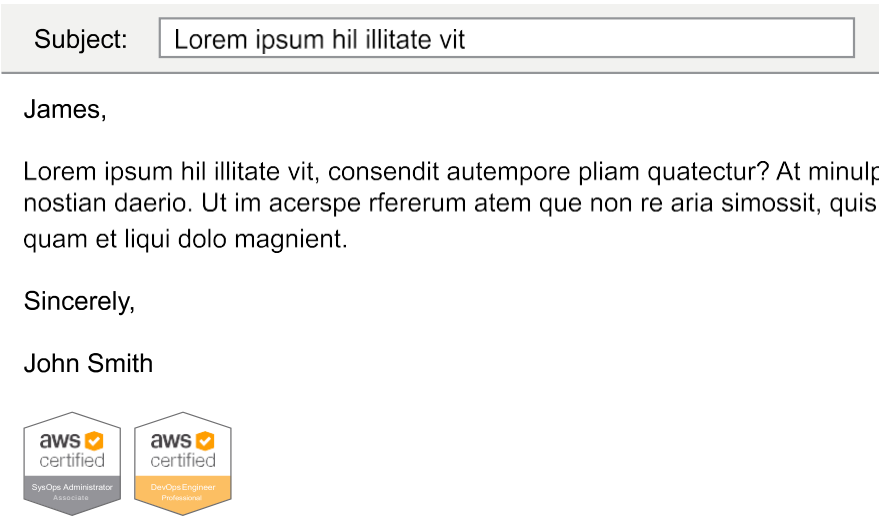
バッジレイアウトの用例



バッジ使用ガイドライン AWS 認定バッジの使用方法

AWS 認定バッジの正しい使用法

AWS 認定のデジタルバッジは、ウェブサイトやデジタルドキュメントのようなデジタル媒体と共に使用することを意図しています。ただし、印刷資料にも使用できます。



複数の認定

複数の認定を獲得している場合、複数のバッジをずらして、または水平に配置して表示できます。バッジの間には 10 px の余白が必要です。

レイアウト例



バッジ使用ガイドライン

AWS 認定バッジ留意事項

✓ すべきこと

AWS 認定パートナーロゴは、変更を加えることをせず、目ざわりなパターンやイメージがない白色または非常に薄い色の背景に、適切なタグラインをロゴより下に配置して表示するものとします。



✗ してはならないこと



AWS ロゴを変形させない



グラフィックや
テキストを重ねない



タグラインを
加えない



パターン背景の
上に配置しない



構成要素の消去や
編集を行わない



ロゴを変更しない



色を変更しない

セクション 3

法的ガイドライン

法的ガイドライン

AWS では、以下に示すルールに従って、AWS 認定マークの使用を許可します。

- AWS 認定を取得するには、所定の要件を満たす必要があります。これには、AWS 認定試験の合格も含まれます。AWS の試験実施機関である Kryterion による認定を受けた個人のみが、AWS 認定マークの使用を許可されます。
- AWS 認定マークを使用できるのは、マーク使用者が AWS 認定取得者であることを提示する場合に限られます。この AWS 認定マークは譲渡不可能です。
- AWS 認定マークの使用と複製にあたっては、AWS 認定ロゴ使用ガイドラインを遵守する必要があります。
- AWS 認定マークは承認済みのアートワークからのみ複製でき、その他の方法または形式で再作成することはできません。また、未承認キャッチフレーズの使用、省略、翻訳を含む一切の改変を禁止します。
- AWS 認定マークは、AWS の製品やサービスを否定的に描写する目的で使用してはなりません。
- AWS 認定マークは、他のシンボルと組み合わせて使用することはできません。このシンボルの例としては、語句、他のロゴ、アイコン、図表、写真、スローガン、数字などのデザイン要素があります。

- AWS 認定マークは、下記の目的で使用してはなりません。
 - ・ マーク使用者がまだ到達していない、または現在保持していないにもかかわらず、レベルの認定を取得したように見せること。
 - ・ マーク使用者と AWS との間に提携や合併事業などの関係があるように見せること。
 - ・ マーク使用者が提供するサービスを AWS が推奨しているように見せること。
- マーク使用者は、AWS 認定マークが使用されている資料において AWS から認定マークに関して要請された修正を行うものとします。

本ドキュメント内の AWS 認定マークを受領することによって、マーク使用者は本ガイドラインの条項に同意するとともに AWS 認定プログラムアグリーメントへの同意を再確認したことになります。AWS は、本ガイドライン、および本プログラムの性質を自身の裁量で変更する権利を留保します。

よろしくお願いします